

# 共同 F D ・ S D 委員会

## 平成 2 1 年度

第 1 回 平成 2 2 年 3 月 3 0 日 (火)

## 平成 2 2 年度

第 1 回 平成 2 2 年 6 月 2 1 日 (月)

第 2 回 平成 2 2 年 1 2 月 2 1 日 (火)



## 第1回 岡山オルガノン「共同FD・SD委員会」会議

1. 日 時： 平成22年3月30日（火） 14時 ～
  
2. 場 所： 岡山大学 一般教育棟D棟6階 大会議室（岡山市北区津島中2-1-1）
  
3. 議 題：
  - (1) 第1回「岡山オルガノンFD・SDシンポジウム」の成果報告について 資料1
  
  - (2) 来年度におけるFD・SD活動の取組について
    - ① 吉備創生カレッジへSD講座を提供 資料2
    - ② I\*See2010の共催 資料3
    - ③ 第2回「岡山オルガノンFD・SDシンポジウム」 資料4
  
  - (3) その他

以上

## 第1回「岡山オルガノン」共同FD・SD委員会議事メモ（案）

日 時 平成22年3月30日（火）14時00分～15時25分

場 所 岡山大学一般教育棟D棟6階 大会議室

出席大学 10/15

欠席大学 岡山県立大学, 吉備国際大学, 山陽学園大学, 就実大学, 中国学園大学

○議事に先立ち、岡山大学の遠山委員から、委員長選出について各委員へ推薦依頼を行ったが、推薦された委員長候補者が欠席のため、同委員が、同日のみ議長を務めることとなった。

○出席委員（代理等含む）の自己紹介を行った。

### 報告事項

- 1 第1回「岡山オルガノンFD・SDシンポジウム」成果報告について  
議長から、資料1に基づき、3月14日（日）に開催したシンポジウムのアンケート結果等について、成果報告があった。

### 協議事項

- 1 来年度におけるFD・SD活動の取組内容について  
議長から、資料2～4に基づき、来年度の取組計画について、①吉備創生カレッジへのSD講座の提供、②i\*See2010の共催、③第2回「岡山オルガノンFD・SDシンポジウム」の開催の3つが提案され、協議の結果、実施していくことで承認された。  
続いて、上記取組内容の詳細について、次のとおり検討を行った。  
②について、資料3に基づき、岡山大学オフィス代表である橋本委員から概要説明があり、来年度は、実施日のみ決定しているとの説明があった。（平成22年9月4日（土）、5日（日）に開催。）  
また、③のシンポジウムについて、議長から、資料4に基づき説明の後、委員から、種々要望や提案がなされた。

#### <教育の質保証に関する要望>

○学習時間の確保について、学内で調査を行ったが、1単位45時間の確保ができていない。連携機関で知恵を出し合っていきたい。

○授業外学習をどう確保するかが、重要な課題である。

#### <テレビ会議システムを利用した活動>

○シンポジウムとは別に、岡山オルガノンにおいて、テレビ会議システムを利用した教員相互授業参観の実施を、平成23年度に計画している。平成23年度の終わりに、全国に発信していきたい。

○相互授業参観が実現すれば、日常的なFDの推進に繋がる。テレビ会議システムを利用すれば、参加も容易となる。

#### <相互授業参観の状況>

○相互授業参観について、昨年度まで学内有志で行っていた。

- 何を評価するか、あらかじめ決めておいても、コンセンサスが取れない。分かりやすい（内容が軽い）ものほど、評価が高くなるという傾向にある。
- 4年前から公開授業を始めたが、希望者がいなかったため、2年目から、授業評価の良い先生へ授業公開を依頼している。毎年度10コマを公開している。ただし、公開しても先生方が忙しく参加状況が芳しくない。参観後の評価シートの作成がまだである。
- 各学科自由に行き来を行っている。教える内容も多様で、教え方も様々であるので、まずは本当に役立つ同じ学科内の情報交換のような形で実施している。
- 非常勤講師に授業方針を伝えるべきか、難しい面がある。

#### <いつでも公開しているか？>

- 初回と最終を除いて、いつでも公開している。ただし、1週間前までに担当教員へ連絡することとしている。試験等を除いて、原則、断らない方針である。
- 前期に1回のみ。実習が重なってできない先生もいる。後期は必ず1回は受ける。原則、授業時間途中の入退出は行わないこととしている。
- 2週間ほど公開授業期間を設け、途中入室・退出可で行っている。
- 公開授業期間は設けていない。前もって担当教員に伝えて了解を得られれば、いつでも良い。
- 自分の授業は、原則すべて、学外者にも公開している。  
学部のうち、理学部のみ原則公開としており、公開状況は、学部によって扱いが異なっている。
- 提案：5大学以外の状況も調査し、岡山オルガノンとして、相互授業参観の可能性を探ってはどうか。

種々検討した結果を、平成22年度開催予定の第2回シンポジウムへ反映させることとした。

#### その他

##### 1 情報交換の場の設定について

大学教育連携センター佐藤コーディネータから、職員同志の話ができる場の設定について提案があった。

関連した情報提供として、追加資料に基づき、岡山大学から、SD研修会の教材として、山形大学（FDネットワークつばさ）が作成した『あっとおどろく大学事務NG集』の紹介があり、教材を利用した研修の提案がなされた。

また、SNSのような、各人が発信できるシステム構築について提案があり、岡山オルガノンのホームページ上で構築可能なことを確認した。

##### 2 次回開催予定について

次回の開催は、メール会議等で日程調整の上、開催することとなった。平成22年度は、おおよそ2ヶ月に1回を目安に開催していくこととなった。

開始時刻について、15:30からとすることとした。



## 平成22年度 第1回 「岡山オルガノン」共同FD・SD委員会

1. 日 時 平成22年6月21日（月） 16時30分～

2. 場 所 岡山大学 一般教育棟D棟6階 大会議室（岡山市北区津島中2-1-1）

### 3. 議 題

（1）第2回「岡山オルガノン」FD・SDシンポジウムの実施計画について

資料1

（2）大学間授業公開の促進について

資料2

### 4. 報告事項

（1）i \* S e e 2010 について

資料3

（2）吉備創生カレッジ「大学職員のための実践メンタルヘルズ講座」について

資料4

（3）SD ワークショップについて

（4）他大学のFD・SD企画の集約

（5）その他

以 上

## 平成 22 年度 第 1 回「岡山オルガノン」共同 FD・SD 委員会議事メモ（案）

日 時 平成 22 年 6 月 21 日（月） 16 時 30 分～17 時 20 分

場 所 岡山大学一般教育棟 D 棟 6 階 大会議室

出席大学 11 / 15

欠席大学 岡山学院大学、吉備国際大学、山陽学園大学、ノートルダム清心女子大学

○議事に先立ち、岡山大学の遠山委員長代行から、委員長選出について各委員へ推薦依頼を行ったが、特に推薦がなかったため、同委員長代行が、岡山大学の佐々木委員を委員長に推薦したい旨の提案がなされ、佐々木委員が委員長になることで承認された。

○平成 21 年度第 1 回「岡山オルガノン」共同 FD・SD 委員会議事メモについて、原案のとおり承認された。

### 協議事項

#### 1 第 2 回「岡山オルガノン」FD・SD シンポジウムの実施計画について

委員長から、資料 1 に基づき、前回の共同 FD・SD 委員会で各委員に検討を依頼していた、第 2 回 FD・SD シンポジウムで取り上げてほしいテーマについて、発言を求めた。が、各委員から発言がなかったため、委員長から、岡山大学オフィス提案の実施計画が提案され、岡山大学の小林委員から概要説明がなされた。意見交換の結果、岡山大学オフィス提案の実施計画を進めていくことで、承認された。

#### 2 大学間授業公開の促進について

委員長から、大学間授業公開の実施検討の提案経緯が説明された。この後、今後、大学間授業公開をいかに促進していけば良いのかという点について意見交換を行った。当面、連携各大学でどのような形態で授業公開、授業参観がなされているのかに関する情報共有を進める方向性が確認されたが、川崎福祉医療大学の安藤委員から「各大学の正規授業の公開の他、オルガノンで実施し始めた TV 会議システムを活用したライブ型授業は大学を超えた授業公開の一種となりうるのではないか」という指摘があり、今後、それも視野に入れて検討することとなった。

### 報告事項

#### 1 i \* See 2010 について

i \* See 2010 の現段階での実施計画について、岡山大学の橋本委員から、資料 3 に基づき、報告があった。

#### 2 吉備創生カレッジ「大学職員のための実践メンタルヘルス講座」について

委員長から、資料4に基づき、講座開講案内についてのアナウンス及び講座概要の説明がなされた。

### 3 他大学のFD・SDの集約

委員長から、岡山オルガノン連携各大学におけるFD・SD企画を、岡山大学オフィスに集約したい旨について、岡山大学オフィスの提案として提案された。具体的な方法として、近日中に連携各大学におけるFD・SDの取り組み状況についてアンケート調査し、その調査結果の一覧表を岡山オルガノンウェブサイトに掲載し、外部に広報していきたいという内容が提案された。これについて、大学教育連携センターの佐藤コーディネーターから、FD・SD以外においても、同様に取り組み状況の集約とその内容の公開を促進してほしい旨がアナウンスされた。これに関連して、岡山大学の橋本委員から、すべてのFD・SD企画について公開を義務づけるものではない旨、述べられた。

### その他

#### 1 共同FD・SD委員会メーリングリスト（ML）の運用について

岡山大学の遠山委員から、原則として、MLへの返信は全ML参加者に行われるというポリシーでMLを運用したい旨、提案がなされた。これに対し、各委員から、特に異論が出なかったことから、この提案に沿ってMLの運用を行っていくこととなった。また、岡山大学の遠山委員から、委員会への出席依頼やアンケート依頼のメールを送信する際には、できるだけその返信が送信者だけになされるように設定して送信する旨、述べられた。

#### 2 吉備創生カレッジの講座受講に関する補足

大学教育連携センターの佐藤コーディネーターから、吉備創生カレッジの講座受講後に発行される修了証の、今後の各個人のSD活動における活用について、補足がなされた。

委員長から、講座内容における個人情報の取り扱いに注意してほしい旨が述べられた。これに関連して、岡山大学の橋本委員から、桃太郎フォーラムの第4分科会については、学生が参加不可で教職員は参加可能である旨、述べられた。

#### 3 次回開催予定について

次回の開催は、メール会議等で日程調整の上、開催することとなった。

平成22年度 第2回  
「岡山オルガノン」共同FD・SD委員会

日時：平成22年12月21日(火曜日) 15時30分～

場所：岡山大学一般教育D棟1階 D11教室  
テレビ会議システム設置教室(テレビ会議システムによる参加大学)

議題：

協議事項

1. 第2回「岡山オルガノン」FD・SDシンポジウムの実施計画について  
(資料1, 2)
2. 吉備創生カレッジへのSD講座提供について  
(資料3, 4)
3. その他

報告事項

1. i\*See2010 及び 桃太郎フォーラムXIII について
2. 連携大学のFD・SD企画の集約について  
(資料5)
3. その他

その他

1. 次回開催予定
2. その他